
オンラインで開催！初級管理職の基本を身につける 主任・リーダー育成講座

「組織の三要素…トップ、ミドルそして三つ目は？」

組織の実力を語る時、戦略を担うトップの力量、戦略を具現化して戦術を練るミドルマネジメントの統御力などについてはよく取り上げられるところですが、肝心の三つ目の要素は忘れがちです。それは営業、製造、販売、サービス、工事などの各分野における最前線の現業部門の実力で、戦略、戦術の最後に来るいわば戦闘力とでもいうべき要素です。

「品質は人質(じんしつ)である」

これは、製品の品質にはそれを作る人の質が表れるという意味で製造業で生まれた言葉ですが、実際にはどのような業種にも当てはまる言葉かもしれません。そしてその人質が最も問われるのが、お客様や実際の仕事との接点にいる社員たちかもしれません。そしてそこに大きく影響するのが、彼らの属する企業での最小ユニット即ちチームということになります。

「仕事の最前線を支えるのは主任・リーダー」

そして最小ユニットのチームを束ねる重要な役割を担うのが主任・リーダーなどの初級管理職です。しかし主に実務能力の高さで社員の中から抜擢された彼らは、リーダーとしての教育を受けてきたわけではありません。これではプレイングマネジャーとして職人肌の軍曹にはなれても、会社経営全体からものを見て判断できる経営幹部になることは難しいでしょう。

「リーダーとしての最初の教育が未来を決める」

最前線で社員を束ね、同時にプレイング・マネジャーでもある主任やリーダーは、教科書盲信の頭デッカチ型でも、自分と自部門の業績だけを全うすればよいという軍曹型でもいけません。会社経営全体を見渡しながら、目の前の実務をこなす部下に接して、やがては経営を担うこの初級管理者の育成こそ企業の未来を決する一大事なのです。

「人間性と考え方を重視しながら経営的教養を網羅」

まず必要なことは学校では教わらない実学としての基礎的教養です。ただしその前提には、経営理念を踏まえた仕事観、正しい人間観がなければいけません。また幹部として必要な最低限の経営知識、そしてそれを生きた経営として自部門に落とし込む創造性や、伝達力、表現力も必要となります。初めて部下を持つ主任・リーダーなどの人々に、人材を真の人財として成長させる第一歩としてそれらの条件を備えたこの講座を自信を持ってお勧めいたします。

講師

(株)ブレイド・イン・ブラスト 代表取締役 中川 理巳

1986年(株)土屋ホーム(現・土屋HD)入社、87年より同社教育部門(株)土屋経営へ出向、常務取締役を経て2009年同社の3KM研修室事業を継承した事業会社(株)ブレイド・イン・ブラストを設立、35年間に亘り3KM普及と人材育成一筋に現在に至る。3KM導入、インストラクター養成、幹部育成などで1500社以上の実績、わかりやすく退屈させないライブ感のあるプレゼンテーションに定評があり一度聞いた者に強烈な印象を残す。

株式会社 ブレイド・イン・ブラスト

104-0043 東京都中央区湊 3-8-1-2704 TEL03-6228-3751 FAX03-6228-3752 e-mail: bib@3km.co.jp

